

# 霞ヶ浦用水 水田通水式が行われました

霞ヶ浦用水は、霞ヶ浦を水源として、茨城県西南地域へ農業用水、水道用水及び工業用水を供給しています。

農業用水は、4月21日から本格取水が始まります。本格取水に先駆けて、4月16日、南椎尾調整池(つくし湖)において、霞ヶ浦用水土地改良区主催の「水田通水式」が行われました。

通水式には、霞ヶ浦用水土地改良区 菊池理事長・栗原常務理事、茨城県西農林事務所 関口土地改良部門長、水資源機構霞ヶ浦用水管理所 舟橋所長他、関係者約20名が出席し、霞ヶ浦用水土地改良区から通水状況説明の後、ゲートの開操作、つくし湖への御神酒入れ等が行われました。

霞ヶ浦用水管理所では、本年度も皆様の水需要にお応えできるよう、安定した用水供給に努めて参ります。



ゲート開操作



御神酒入れ